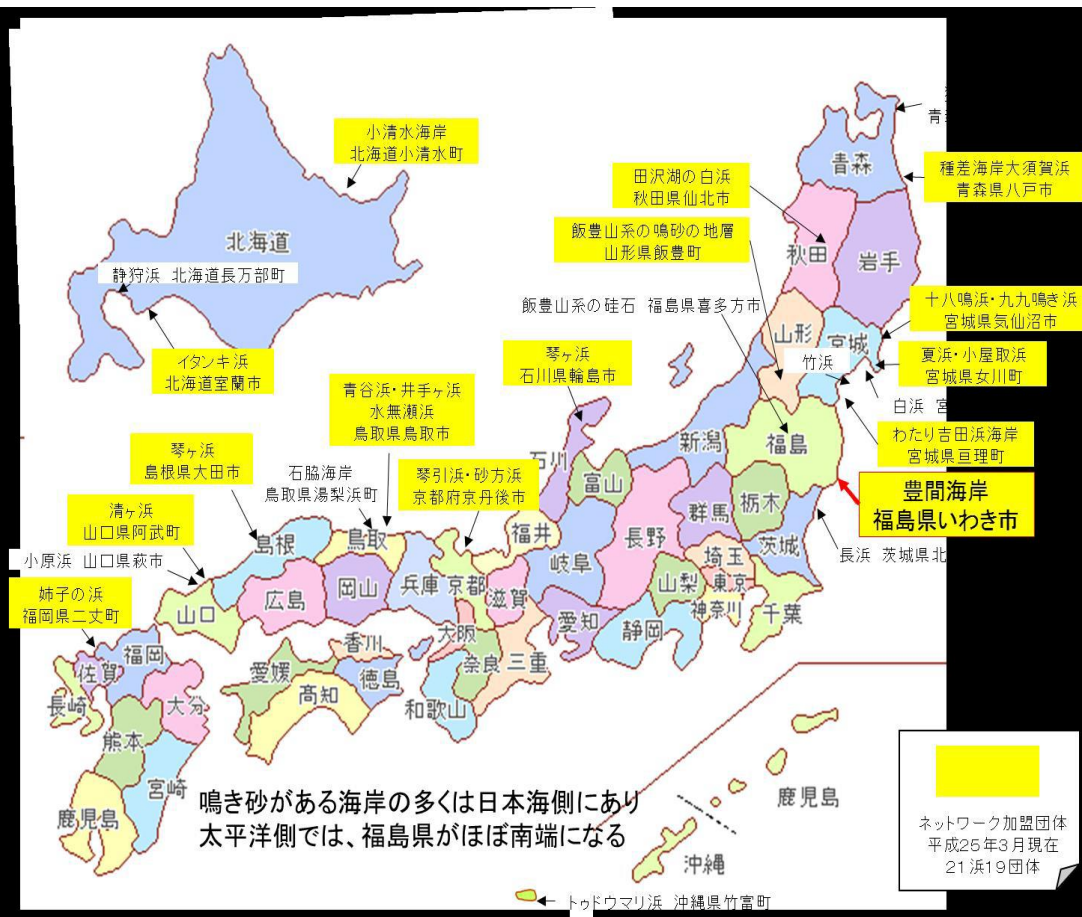


- 団体名 : NPO法人 いわき鳴き砂を守る会
- 所在地 : 福島県いわき市内郷高坂町八反田16番地の7
- TEL/FAX : 0246-27-5728
- E-mail : 9xt2vi@bma.biglobe.ne.jp
- URL : <http://www.nakisuna.com/>

以下は12月1日(金)いわき会場でのプレゼン資料です

# NPO法人 いわき鳴き砂を守る会

発表者氏名 事務局長 小堀 亨



[全国鳴き砂マップ]日本全国には、現在20ヶ所あまりの「鳴き砂」の浜があります。

しかし、50年くらい前には60ヶ所くらいあったと言われています。砂浜の汚れが進んできたのが原因でしょうか。今ある鳴き砂の浜をもう減らさないように保存活動が必要です。

2017/7/9 四倉海岸でのイベント



## ● 設立のきっかけ

- 平成8年7月に「鳴き砂並びに、その保全について研究すること」などを目的として設立し、現在に至ります
- 鳴き砂は花崗岩が400万年以上という気の遠くなるような時間をかけて、いわきの海岸に生成された鳴き砂が、生活排水などの環境汚染が、鳴き砂の減少に起因することを発見・突き止めました。

2017/9/10 いわきプラージュ 砂像



## ● 団体の目的

- いわきの海岸は、太平洋側南端の鳴き砂の浜として貴重な存在である。地域住民と共同で保護活動を行い、鳴き砂を健全な状態で、次世代に引き継ぐこと。
- 砂を通してコミュニケーション活動を実施し(砂絵教室、砂の像づくり、砂場遊び)、市民社会の発展に寄与することを目的としています。

2017/8/22 内郷宮沢団地砂絵教室



# 活動紹介

## 1. 鳴き砂海岸の清掃活動

年2～3回程度会員中心に海岸の清掃活動を実施している

## 2. 海岸でのイベントの開催

トヨタ(アクアソーシャルフェス)と協賛  
(勿来海岸、四倉海岸)

・海岸清掃、鳴き砂・放射線量調査・砂の像づくり・砂遊び等

## 3. 砂絵教室の開催

市内の公民館やイベント等で開催  
月に1～2回程度

## 4. 学校等での出前講座の実施

これまで、四倉小学校、海星高校での総合学習の一環として、鳴き砂講座を実施している

## 5. いわき駅前でのイベント開催

～「いわきプラージュ」

→福島第一原発事故後、屋外で遊べなかった子供たちに砂場を提供。多目的スペースに砂10m<sup>3</sup>を搬入し、『子どもの砂あそび場・砂像づくり・砂絵教室』を3日間実施。2日目には、高校生によるフラダンスの協賛あり。

→3日間観客数 3,169人

(昨年度 2,648人)

→終了後、砂を市内幼稚園・保育所に無料配布。

## 6. その他

○他団体との交流・支援

市内の環境関連団体のイベント等での支援活動

○NPOセミナー等への参加

# 私たちの思い、考え

## ▶地域課題

### 課題1

砂浜の環境保全をするために、NPOとして活動しているが、人材不足や資金不足などの問題で必ずしもその目的を完遂しているとは言い難い。



### 課題2

現在企業との共同事業を実施しているが、1日の日程で終了なため、年間を通しての事業を模索している。

## ●目指す地域の姿

組織の基盤強化を図り、認定NPO法人を目指し、コミュニケーション能力や、情報発信力を備え、自団体で解決不可能な社会的課題については、地域の様々なネットワークを活用して、多様な企業との共同事業で、その解決に当たることができる地域社会を目指します。

2017/9/8 いわきプラージュ 幼稚園児



# 地域、住民、ボランティア、 参加者の反応や変化

## NPOセミナーの参加

- ・組織運営の知識を得ることができ、自団体の基盤強化に役立っている。

2017 いわきプラージュ  
中学生ボランティア



## ・NPOのつどい

普段接点のない地域、他分野との交流で、今までと違った視点で自団体の活動を分析することができる。

## ・ボランティア参加者の反応

短大生、高校生、中学生に参加して頂き特に中学生は、我々の活動に共鳴して頂き、今後の協働を約してくれました。

## ・企業等のマッチング事業参加

企業との接点がないので、このようなマッチング会をコーディネートして頂けるのはありがたい。

# 協働に向けて

## 活動・組織での悩み

### 困っていること

#### (1) セミナー講師の不足

NPOセミナーでの人材育成や資金調達組織マネジメントについての専門知識のある講師が不足している。

#### (2) 情報発信力の不足

WEBやSNSによる活動などの情報発信についてテクニカルな知識や情報が不足している。

## 企業と協働したいこと

### サポートしてほしいこと

#### (1) 広報協力

企業の営業ネットワークや各地の支店営業所にてNPOのイベントやボランティア募集、寄付のお願いの告知などの広報の協力をお願いしたい。

#### (2) 企業とのマッチング会の参加

「NPOと企業とのマッチング会」にぜひ参加してNPOとの接点を作ってほしい。

# 企業に向けてメッセージ

- 地域の社会的課題解決のために活動するNPOと、CSRとして地域の社会貢献活動を実施する企業は、今すぐには協働することは難しいかもしれませんが、少しずつ接点を持つことで、徐々に信頼関係を築き、やがては、みんなが幸せになる地域社会の創造に貢献できる協働事業として実施できると信じています。『NPOいわき鳴き砂を守る会』は、NPOと企業との接点を可能な限り多く作っていきたいと考えております。

企業の皆様には今後ともご理解と  
そしてご協力をどうぞよろしくお願  
いいたします。

